

蓄電池対応 5.5kW ハイブリッドパワーコンディショナシステム 取扱説明書 補足資料

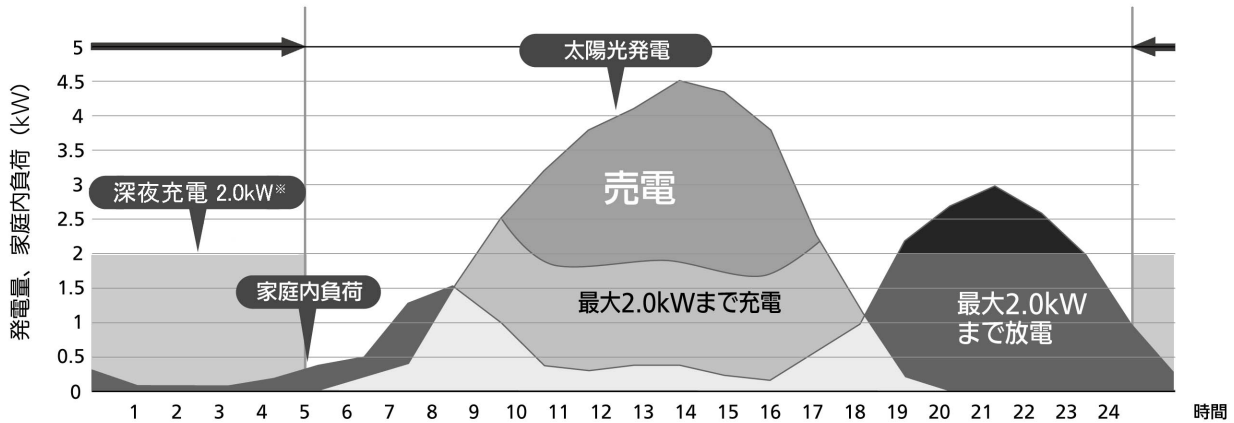
1. モードの説明

スマートモード

太陽光発電分の余剰分を電力会社に売るだけでなく、蓄電池ユニットに蓄えて夜間に活用し、さらに深夜に商用電源から充電し、太陽光発電が少ない早朝などに活用することができます。

スマートモード

昼間に太陽電池で作った電力を夜間に、電気料金の単価が安い深夜に蓄えられた電力を朝に使用することで蓄電池を積極的に活用します。



2. トップ画面表示

トップ画面は、蓄電池対応ハイブリッドパワーコンディショナ運転中の基本画面です。

ご注意 本体の発電量および蓄電池残量表示は、ある程度の誤差を含みます。
発電量・充電／放電量の目安としてご活用ください。
(本製品は、計量法の対象ではありません)

運転モード

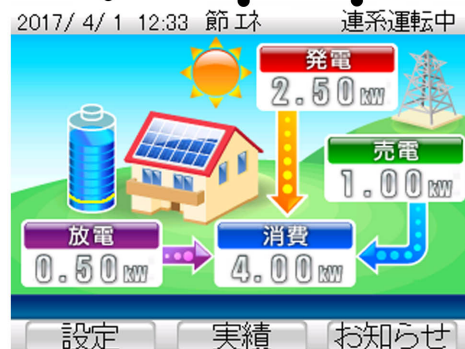
連系運転時の現在の運転モードを表示します。
(ノーマルモード、節エネモード、蓄電モード、スマートモード、
HEMS 専用モード)※

運転状態

パワーコンディショナの現在の運転状態を表示します。

日時

現在の年月日、時間を表示します。



※ HEMS 専用モードは施工時に設定されます。設定に関してはお買い上げの販売店にご相談ください。

3. 運転モード設定

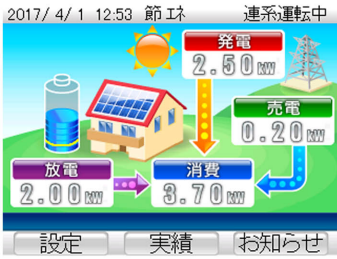
[6] 運転モードを切り替える。

HEMS 専用モードで動作している時は「運転モード切替え」は選択できません。

1

トップ画面で[設定]を押す。

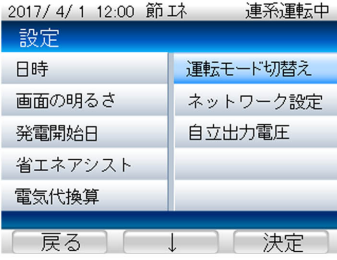
- ・設定項目の選択画面が表示されます。



2

[↓]で「運転モード切替え」を選択し、[決定]を押す。

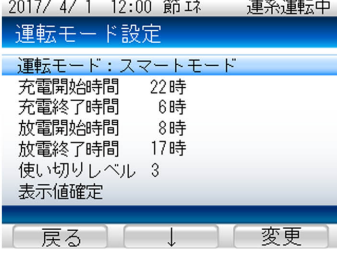
- ・運転モード設定の画面が表示されます。



3

[↓]で「運転モード」を選択し、[変更]を押して運転モードを切り替える。

- ・運転モードは、「ノーマルモード」→「節エネモード」→「蓄電モード」→「スマートモード」の順に切り替わります。
- ・蓄電池充電の開始／終了または蓄電池放電の開始／終了を選択中に[変更]を押すと、パラメーターは 0:00 から 23:00 の間で変わります。
- ・使い切りレベルを選択中に[変更]を押すと、値は 0 から 5 の間で変わります。



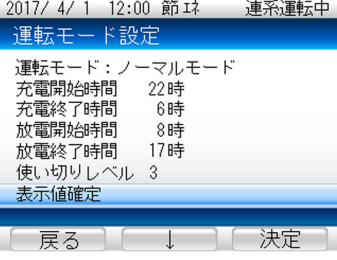
時間設定上の注意点
充電開始時間、充電終了時間は割安な電気料金の時間帯に合わせてください。

4

[↓]で「表示値確定」を選択し[決定]を押すと、値が設定され、設定項目の選択画面に戻ります。

各モードの設定項目は以下の通り。

モード	充電／放電時間	使い切りレベル
ノーマル	○	○
節エネ	×	○
蓄電	×	×
スマート	充電○／放電×	○



「使い切りレベル」とは
・通常使用時でも電池を残しておく機能です。
・「0～5」の6段階の設定が可能です。
「5」が電池残量 50%、「0」が電池残量 0%の設定となります。